

索引

数 字

4C [マーケティング・ミックスの]	71
4P [マーケティング・ミックスの]	71
5つのP [SDGsの]	19
6-6式討議法	112
6W2H	99, 127
6W3H1F	99, 127
21世紀のヘルスプロモーション	123

欧 文

A・C

ABCD	77
ABCモデル	38
AIDMA	111
CBT (cognitive behavior therapy)	52
COM-Bモデル	43

D・G・I

DARN-CAT	54
DESIGNモデル	137
DOHaD (developmental origins of health and disease)	154
GIO (general instructive objective)	102
ICT (information and communication technology) 教育	16
IoT (internet of things)	107

K・M

KAPモデル	40
KJ法	112
MDGs (Millennium Development Goals)	18
MI (motivational interviewing)	53
MIスピリット	53
My Plate	22

O・P・Q

OARS	53
PACE	53
PDCAサイクル	67
PES報告	114
PNI (prognostic nutritional index)	77
POMR (problem oriented medical record)	114
POS (problem oriented system)	114
PRECEDE-PROCEED model	67

QALY (quality-adjusted life year)	129
QOL (quality of life) の向上	22, 123

S・T

SAMRモデル	137
SBO (specific behavioral objective)	102
SDGs (Sustainable Development Goals)	18
SGA (subjective global assessment)	77, 126
SIDS (sudden infant death syndrome)	155
SMARTの法則	97
SOAP	114
social marketing	68
Society 5.0	108
SST (social skills training)	60
SWOT分析	72
THP (total health promotion plan)	155
TT (team teaching)	111

和 文

あ

アーリーアダプター	45
アーリーマジョリティ	45
アウトカム評価	128, 130
アウトプット (活動指標)	125
アウトプット評価	130
アスリート施設における栄養教育	165
アセスメント	76
アセスメント記録シート	87
アディポシティリバウンド	151
アンビバレンス	53
いいかえ	51
意思決定バランス	56
維持トーク	54
一重盲検法	135
一斉学習	111
——の種類と内容	112
一般性セルフ・エフィカシー尺度	83
一般目標 (GIO)	102
イノベーション普及理論	45
イノベーター	45
印刷媒体	108
後ろ向き研究	130
影響評価	128

映像媒体	108
——の物語性	108
栄養カウンセリング	111
栄養教育	36
——におけるアセスメント	77
——における目標設定	94
——に活用できる主要な二次データ	82
——の学習形態	110
——の枠組み	67
——の評価	122
栄養教育計画	98
栄養教育計画書の作成	99
栄養教育プログラムの作成	100
栄養教育マネジメント	66
栄養教諭	145
栄養士法	31, 182
エクスポージャー	52
演説媒体	108
円卓式討議	112
エンパワーメント	61, 98
横断研究	130
オタワ憲章	122
オペラント強化	56
オペラント条件づけ	38

か

介護保健制度	26
外的妥当性	135
介入研究	130
介入のはしご	179
回避・制限性食物摂取症	150
カウンセラー	46
カウンセリング	46
カウンセリングマインド	47
かわり行動	50
学習形態	110
学習目標	95
学習理論	38
革新者	45
過食性障害	150
カタルシス (浄化) 効果	49
学校給食法	29
学校教育	14
学校	
——でのスポーツをする児童・生徒への栄養教育	165
——における食育の評価	125
活動指標 (アウトプット)	125
家庭教育	13

カリキュラムの種類	101	健康づくりのための身体活動・運動ガイド 2023	109	個人要因	80
環境目標	95, 97	健康づくりのための睡眠ガイド2023	109	骨折	152
環境要因	80, 81	健康的で持続可能な食環境づくりのため の戦略的イニシアチブ	173	こども家庭センター	152
観察的研究	130	健康日本21(第二次)	26	個別栄養相談	111
観察法	81	健康日本21(第三次)	31, 173	個別学習	110
患者の権利に関する世界医師会リスボン 宣言	32	言語的コミュニケーション	46	——の種類と内容	111
感情の反映	51	言語的説得	58	コホート研究	130
間食	144	嫌子	38	コミュニティオーガニゼーション	45
間接費用	73	健診・保健指導の評価	130	コミュニティレベル	40
管理栄養士・栄養士のミニマムスタン ダード	32	原発性肥満	143	米トレーサビリティ法	175
管理栄養士・栄養士倫理綱領	31	講演式討議法	113	コラム表	56
管理栄養士・栄養士倫理綱領注釈	31	講義	112	コンピテンシー	32
企画評価	127	後期追隨者	45		
記述的研究	130	講義法	112	さ	
機能的ヘルスリテラシー	46	公共政策レベル	40	サービング	21
基本的かかわり技法	50	口腔アレルギー症候群	144	再現性	134
基本的生活習慣	17	交差試験	133	最大骨量	152
客観的評価	126	好子	38	在宅介護	160
キャリアオーバー効果	133	構造評価	130	在日外国人に対する栄養教育	160
牛トレーサビリティ法	175	講壇式討議法	113	サルコペニア	162
教育の場	13	行動意図	42	サルコペニア肥満	162
強化	38	行動カウンセリング	47	産後の栄養管理	155
強化子	56	行動科学	36	三重盲検法	135
強化マネジメント	56	行動契約	52, 56	サンプリングバイアス	135
共感	16, 48	行動コントロール感	43	事業実施量評価	130
共感的理解	48	行動置換	55	刺激統制	55
教具	107	行動の鎖	39	刺激-反応理論	39
教材	107	行動の変容に関する主要な概念	39	自己アセスメントワーク	89
クライアント	46	行動分析	38	自己一致	48
クライアント観察技法	51	行動への態度	43	自己学習	111
クライアント中心療法	47	行動変容ステージ	42	自己記録法	81
グループ学習	111	行動変容のステージに関する質問票	83	自己効力感	58
——の種類と内容	112	行動変容プロセス	42	自己効力感スケール	83
グループダイナミクス	61	行動目標	95, 96	自己効力感を高める6つのステップ	59
クロスオーバー比較試験	132, 133	行動要因	44	自己受容	49
クロンバックの α 係数	134	公認スポーツ栄養士	165	自己理解	49
計画的行動理論	42	交絡因子	135	自助グループ	61
経過評価	128, 130	交絡バイアス	135	実演	113
警告反応期	59	合理的配慮	165	実現傾向	48
経済評価	129	高齢期	164	実験・実習	112
揭示・展示媒体	108	——の栄養	162	実験的研究	130
形成的評価	128	高齢者福祉施設	160	実施目標	95
傾聴	49	コーピング	59	質的調整生存年	129
ケースコントロール研究	130	国民健康・栄養調査	30	質問紙法	81
ケーススタディ	130	国連	18	指導案	100
結果評価	128, 130	孤食	29	自動思考	56
結果目標	95, 97	個人間レベル	40	自動思考修正表	56
欠食	157	個人的認知要因	44	社会環境要因	44
健康寿命	26	個人内(個人的)レベル	40	社会関係資本	61
健康増進法	176, 183			社会技術訓練	60
				社会教育	14
				社会的認知理論	43, 58

——の構成概念	58	食物アレルギー	144	相互作用的ヘルスリテラシー	46
弱化	38	食物依存性運動誘発アナフィラキシー	144	相対的エネルギー不足	165
集団思考法	112	食物摂取頻度	81	相対評価	126
集団力学	61	食物蛋白誘発胃腸症	144	双方向通信	111
主観的規範	43	食物の階層構造	36	ソーシャルキャピタル	61
主観的評価	126	食物ベースの食生活指針	20	ソーシャルサポート	44
主観的包括的評価 (SGA)	77, 126	食欲不振	143	——の分類	45
手段的サポート	45	事例研究	130	ソーシャルスキルトレーニング (SST)	60
授乳・離乳の支援ガイド	109	神経管閉鎖障害	153	ソーシャルマーケティング	68
ジュネーブ憲章	123	神経性過食症	150	即時型症状	144
受容	48	神経性やせ症	150	測定バイアス	135
準言語コミュニケーション	47	シンポジウム	113	組織レベル	40
準ランダム化比較試験	132, 133	信頼性	134		
障がい者		心理療法	47	た	
——アスリートへの栄養教育	166	遂行行動の達成	58	大学などの栄養教育	149
——の栄養教育	164	スキナー (Skinner B. F.)	38	体験学習 (観察・実験) 法	112
障害者基本法	164	健やか親子21	152	対照のない研究	132, 134
障がい者福祉施設	164	ストラクチャー評価	130	代替行動	55
小学校の栄養教育	145	ストレス耐性	59	代理的経験	58
症候性肥満	143	ストレス反応	59	妥当性	135
情動焦点型コーピング	59	ストレスマネジメント	59	楽しく食べる子どもに～食からはじまる 健やかガイド～	109
情動的喚起	58	ストレッサー	59	単純性肥満	143
情動的サポート	45	スポーツ現場での栄養教育	165	単身生活	163
小児メタボリックシンドローム	151	スマートミール	178	地域	
情報処理・通信媒体	109	スモールステップ	56	——における妊娠期・授乳期の栄養 教育	152
情報通信技術 (ICT) 教育	16	成育医療等基本方針	152	——の少年スポーツクラブにおける 栄養教育	165
情動的サポート	45	成果指標 (アウトカム)	125	地域包括ケアシステム	161
情報バイアス	135	生活習慣病	157	地域包括支援センター	161
情報へのアクセス	173, 175	政策レベル	40	地域レベル	40
症例対照研究	130	成熟効果	135	チェンジトーク	54
初期採用者	45	成人期・更年期の栄養	157	遅滞者	45
初期追従者	45	成人病発症期発症 (起源) 説 (DOHaD)	154	チャンネル	72
職域での栄養教育	155	生態学的モデル	39	中・高等学校の栄養教育	147
食育	27	成長・発達	16	中年期	163
——の評価 [学校における]	125	青年期	163	聴覚媒体	108
食育基本法	27, 109, 183	正の強化子	38	朝食欠食	150
食育推進基本計画	30	生命倫理4原則	32	直接費用	73
食環境	173	世界栄養宣言	20	沈黙への対応	51
食環境づくり	173	積極的傾聴	49	通信教育	111
食行動	36	摂食障害	150	ディーセント・ワーク	158
食事バランスガイド	23, 109, 178	絶対評価	125	ティームティーチング (TT)	111
食習慣チェック表	83	セルフエフィカシー	58	低栄養	162
食スキル	80	セルフヘルプグループ	61	低栄養状態	24
食生活指針	22, 109, 182	セルフモニタリング	58	抵抗期	59
食態度	80	先行刺激	39	ディベート討論	113
食知識	80	前後比較試験	132, 133	テスト効果	135
食に関する指導の手引き	145	全人的ケア	116	デモンストレーション	113
食の安全・安心	30	選択バイアス	135	伝達のヘルスリテラシー	46
食品アクセス問題	174	総括的評価	128	動機づけ面接 (MI)	53
食品公害	24	総合評価 (総合的評価)	129	討議法	112, 113
食品 (食物) へのアクセス	173				
食品表示法	176				

到達基準	126	非言語的コミュニケーション	47	無条件の肯定的配慮	48
到達度評価	125	疲憊期	59	メタボリックシンドローム	157
到達目標 (SBO)	102	批判的ヘルスリテラシー	46	面接法	81
討論式討議法	113	肥満	143, 151, 157	盲検法	135
トータル・ヘルスプロモーション・プラン (THP)	155	——の評価方法	151	目標設定	93
特定健診 (特定健康診査)	26, 155	評価	122	——における留意点	94
特定保健指導	26, 155, 157	——の対象者	124	——の意義	94
閉ざされた質問	51	——のデザイン	130	目標宣言	56
トランスアクションモデル	59	評価指標	124	モニタリング	114
トランスセオレティカルモデル	41, 77	評価的サポート	45	問題解決学習	14
な		費用効果分析	129	問題志向型システム (POS)	114
内的妥当性	135	費用効用分析	129	問題志向型診療記録 (POMR)	114
仲間教育	112	標準的な健診・保健指導プログラム	109	問題焦点型コーピング	59
ナッジ	60	標的行動	54	や	
二次性肥満	143	費用便益分析	129	役演技法	112
二次データ	81	開かれた質問	51	やせ	143, 150, 162
二重盲検法	135	非ランダム化試験	133	やせ傾向の妊婦	154
日本型食生活	30	貧血	151	優先順位マトリクス	86
日本人の食事摂取基準	109	フィードバック	129	葉酸	153
日本人のためのがん予防法 (5+1)	182	フードガイド	21	幼児期	
乳児アトピー性皮膚炎	144	フードデザート (食の砂漠) 問題	174	——の肥満	143
乳幼児突然死症候群 (SIDS)	155	フォーラム	113	——のやせ	143
妊娠合併症	155	フォローアップミルク	142	幼稚園教育要領	141
妊娠後期	153	負の強化子	38	幼保連携型認定こども園教育・保育要領	141
妊娠初期	153	ブラインド	135	要約	51
妊娠中期以降	153	ブリシード・プロシードモデル	67, 86	ら	
妊娠前からはじめる妊産婦のための食生活指針	153	フレイル	162	ラウンドテーブルディスカッション	112
認知行動療法 (CBT)	52	ブレインストーミング	112	ラガード	45
認知再構成	52, 56	プログラム	67, 100	ラポール	47
認定こども園	141	プロセス評価	130	ランダム化比較試験	132, 133
認定評価	125	分団式討議法	112	リスボン宣言	31
は		米国人のための食生活指針	21	離乳食	
バイアス	135	ヘルスピリーフモデル	40, 77	——の開始	142
陪席式討議法	113	ヘルスプロモーション	122, 173	——の完了	142
媒体	107	——の概念モデル	36	——の進め方	141
曝露法	52	ヘルスリテラシー	46	リハビリテーション栄養	97
はげまし	51	偏食	143	リプロダクティブ・ヘルス/ライツ	155
バズセッション	112	保育所保育指針	141	両価性	53
パネルディスカッション	113	保健所	152	リラクセーション	52
パブロフ (Pavlov I.)	38	保健センター	152	レイトマジョリティ	45
場面構成	50	ま		レスポナント条件づけ	38
ハラール	160	マーケティング・ミックス	71	ロールプレイ	112
バンコク憲章	123	——の4C	71	ロコモティブシンドローム	162
汎 (全身) 適応症候群	59	——の4P	71	わ	
反応効果	135	マイクロカウンセリング	50	ワークショップ	113
反応妨害・拮抗	55	前向き研究	130	ワーク・ライフ・バランス	158
ピア・エデュケーション	112	マスキング	135		
ピーク・ボーン・マス	152	マタニティーブルー	155		
		無作為化比較試験	133		